

旭市震災支援へのお礼

このたびの東日本大震災に際しまして、心温まる義援金をいただき、誠にありがとうございました。

3月11日、午後2時46分、突然震度5強の大地震が旭市を襲いました。死者13人、行方不明者2人、負傷者12人、住家被害は3,267世帯に及んでいます。

特に飯岡地区においては、テレビや新聞にも報道されましたが、大津波が数回にわたり来襲し、本市の有史以来最大な被害を受け、無残な姿に変わり果ててしまいました。

被災から2ヶ月が過ぎ、ようやく多数の被災者が避難所から仮設住宅へと入居できるようになり、全国から寄せられました義援金も1次配分が決定し、5月末には被災した方々の手元へとお届けできる予定です。

市といたしましては、全職員が一丸となって、被災者の方々の生活再建を第一に、一刻も早く住みやすい旭、安心安全な旭を目指して全力で取り組んでいるところであります。

皆様方のご厚情、ご支援に対しまして心から感謝を申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。

平成23年5月

千葉県旭市

市長

明智 忠直